

# 令和元年度 福井県渋滞対策協議会

---

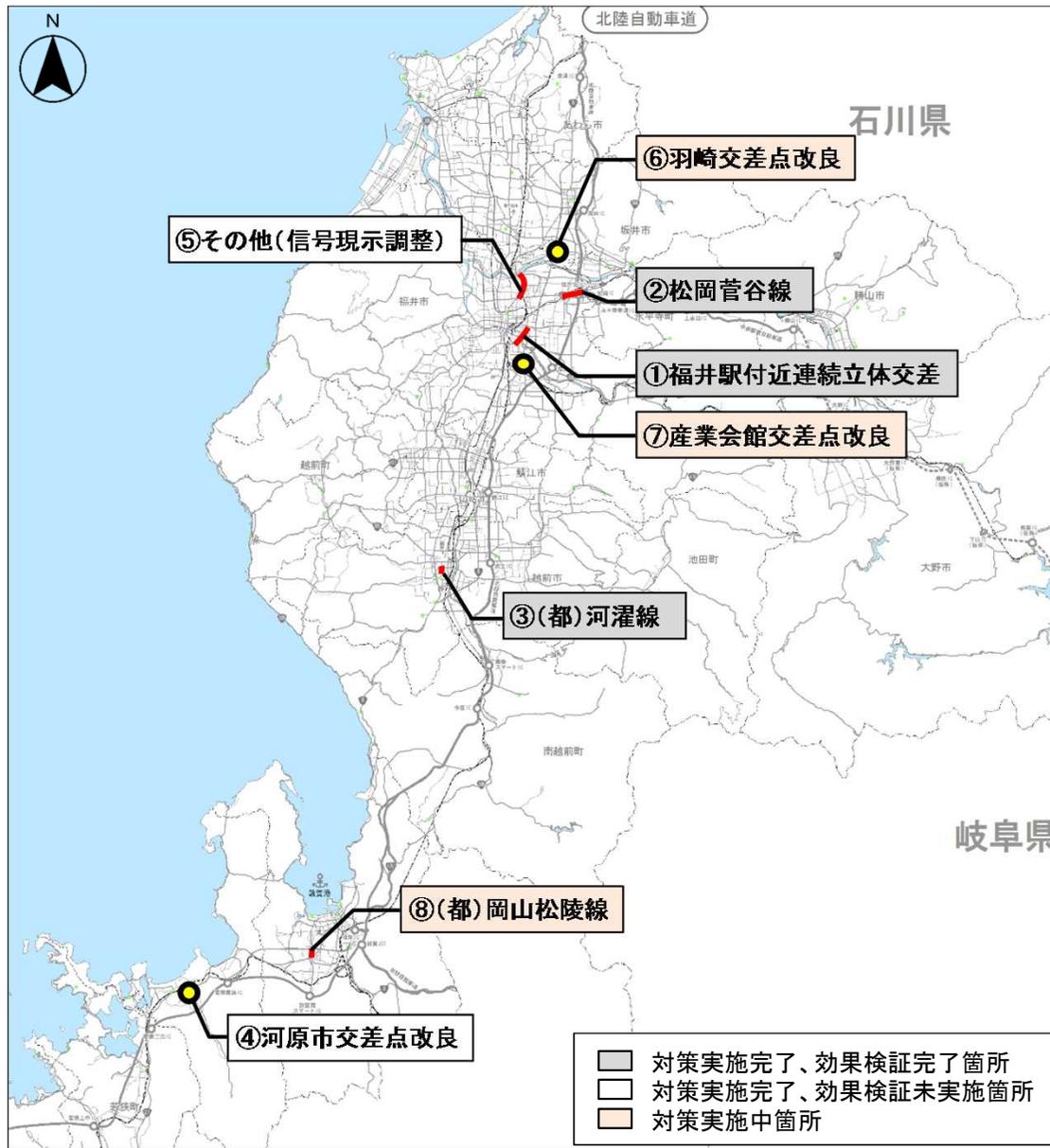
～渋滞対策の実施状況～

令和元年 8 月



# 1. 福井県における渋滞対策の実施状況

○H30年度、主要渋滞箇所の渋滞緩和が期待される対策は8ヶ所完了(表①～⑤)。  
 ○R1年度、(都)岡山松陵線の整備が完了予定。  
 ○R1年度、ピンポイント対策の羽崎交差点、R2年度にピンポイント対策の産業会館交差点が完了予定。



No.	事業名	完了時期(予定)	緩和効果が期待される主要渋滞箇所	効果検証
①	福井駅付近連続立体交差	H30.6	志比口、宝永、四ツ井	H30年第2回渋滞協で報告済
②	松岡菅谷線	H30.9	芝原上新橋南詰	〃
③	(都)河濯線	H30.9	万代橋東詰	〃
④	河原市交差点改良(右折レーン、バス停留所の設置)	H31.3	河原市	本協議会にて報告
⑤	その他(信号現示調整)	H31.2	舟橋、高木	〃
⑥	羽崎交差点ピンポイント対策(右折導流線の設置)	R1年度予定	羽崎	—
⑦	産業会館交差点ピンポイント対策(右折導流線の設置)	R2年度予定	産業会館	—
⑧	(都)岡山松陵線	R1年度予定	萩野、栗野、西野神、若葉、合同庁舎前、昭和町、木崎、岡山町1丁目	—

※赤字:道路利用者会議要望箇所

# 2. 渋滞対策済み箇所の効果検証 (国道27号 河原市交差点)

○河原市交差点の西側流入部では、右折レーンの設置、東方面行きバス停留所の設置はH31.3に実施完了。  
 ○右折車両、および停車バスによる阻害状況が解消され、西側流入部の旅行速度が7km/h向上(18km/h⇒25km/h)。

### 《位置図》



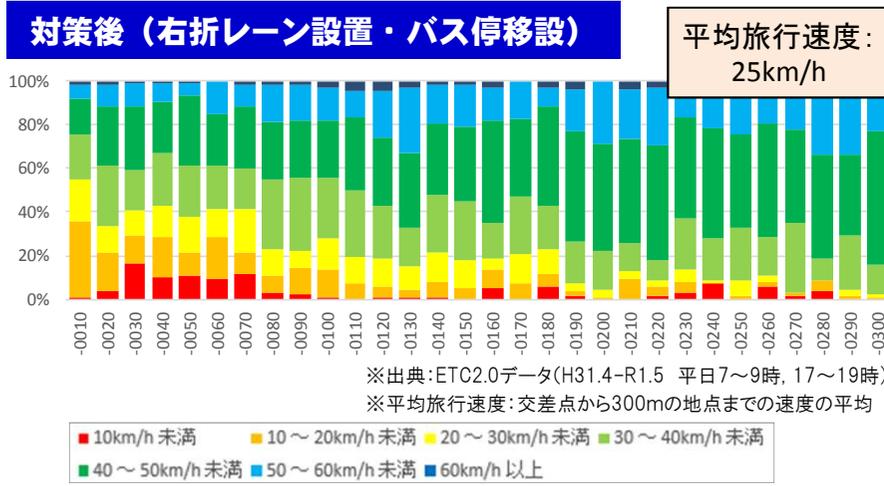
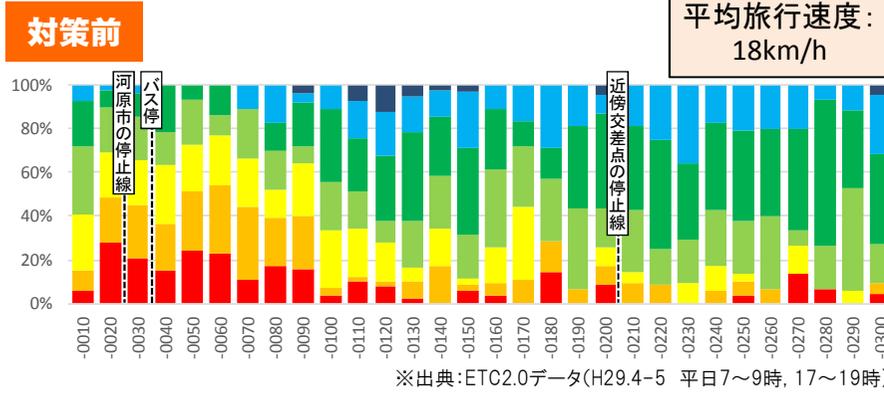
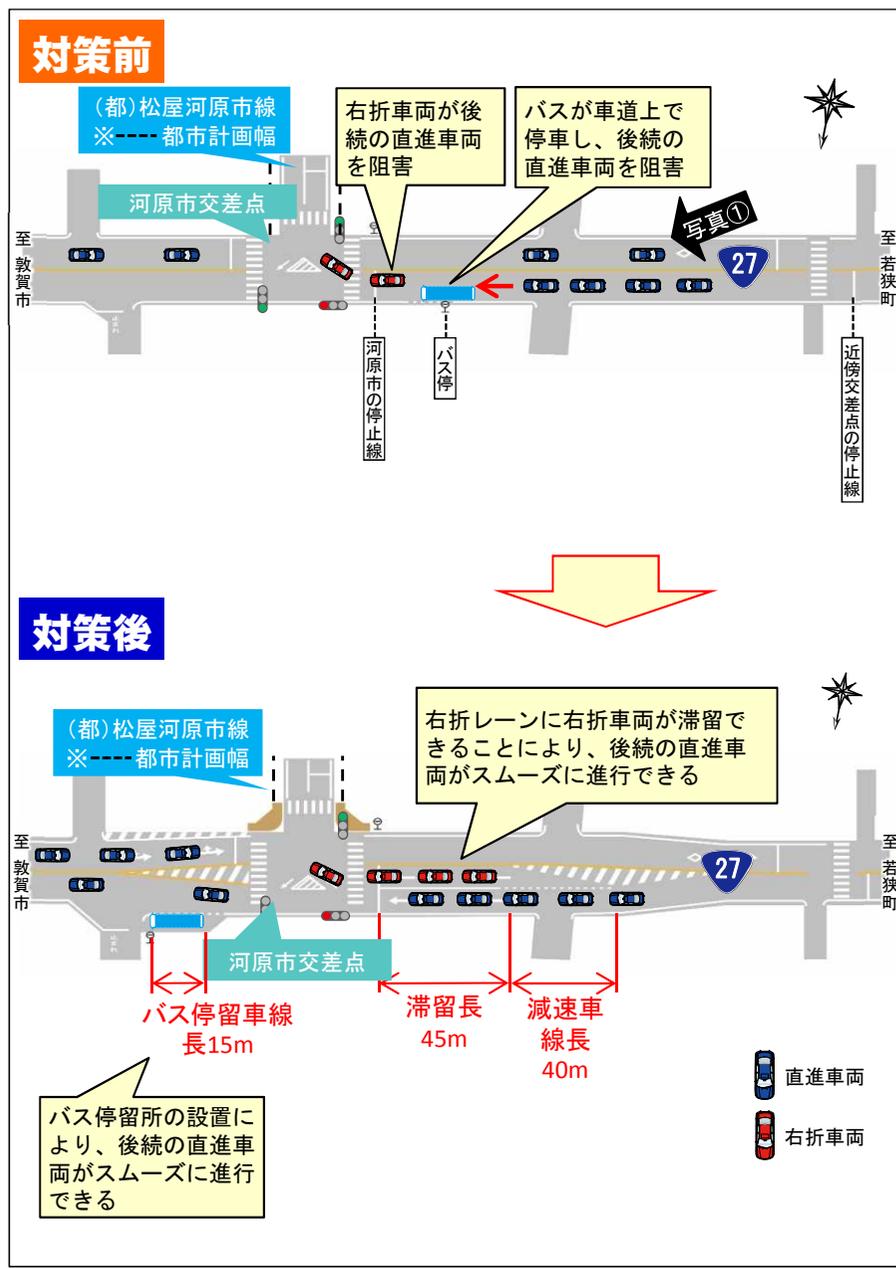
### 《広域図》



### 対策前(写真①)



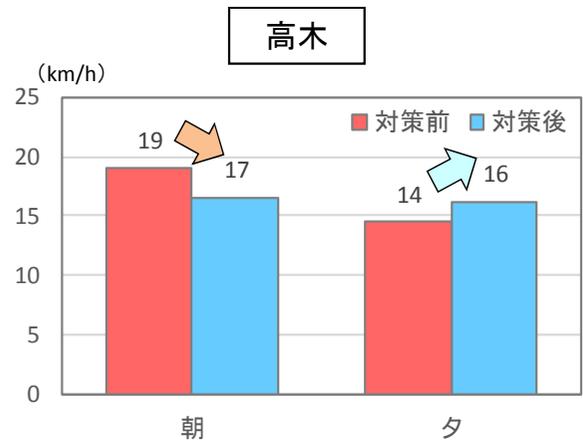
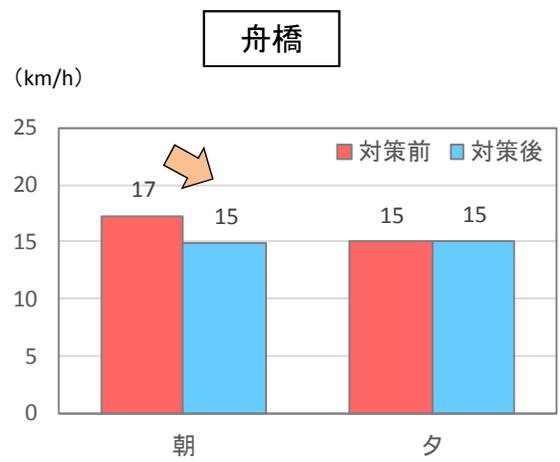
### 《説明図》



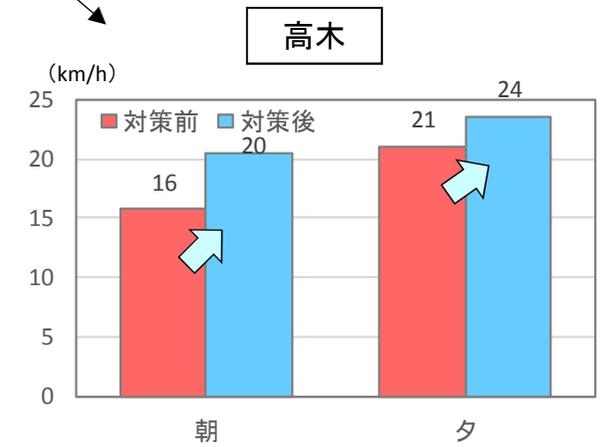
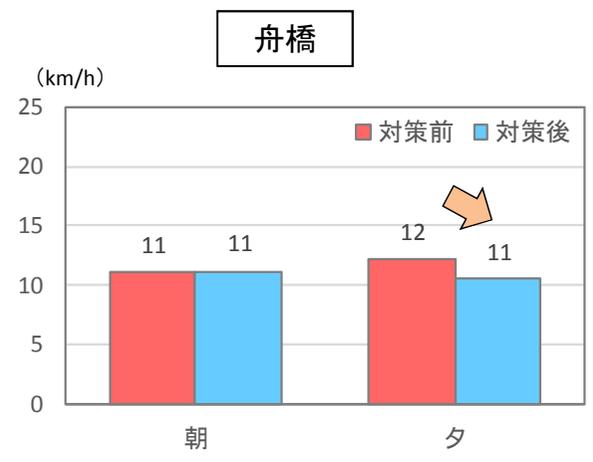
# 2. 渋滞対策済み箇所の効果検証 (フェニックス通り 舟橋交差点、高木交差点)

○ フェニックス通りにおいて、舟橋、高木、高木2丁目、高木陸橋南詰、二の宮1丁目交差点の朝夕ピーク(平日)の信号現示を調整。  
 ○ 舟橋交差点は、速度変化無し。高木交差点においては、北行きの夕ピークおよび南行きの朝夕ピークに速度が向上。

➤ 北行き



➤ 南行き



● 主要渋滞箇所

※朝: 7、8時台、夕: 17、18時台

出典: ETC2.0プローブデータ(対策前: H30.4~5 平日、対策後: H31.4~R1.5 平日)

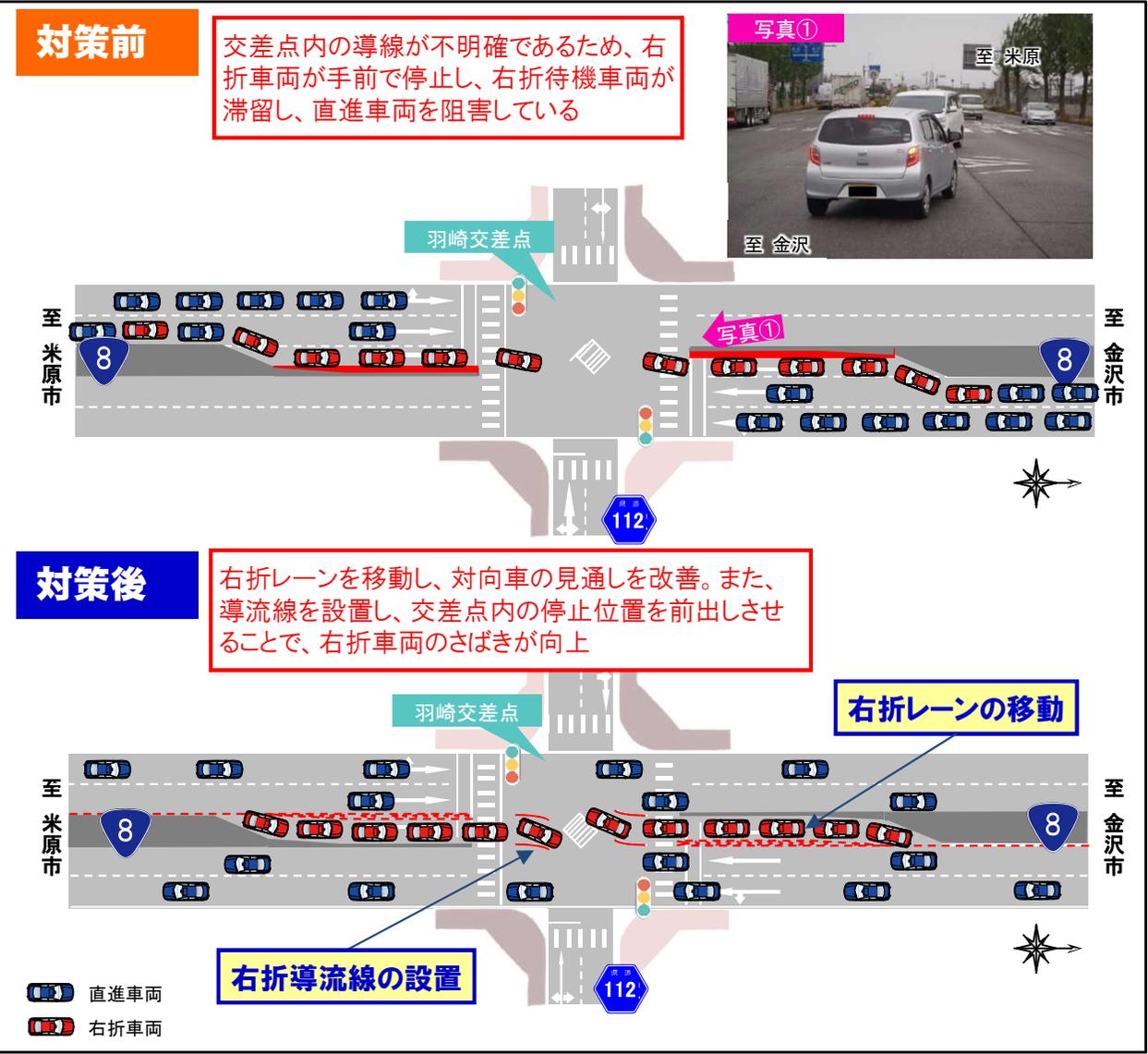
# 3. 渋滞対策予定箇所の説明 「国道8号 羽崎交差点」

○羽崎交差点では、交差点内の案内が不明瞭なため、右折車両が右折レーンをはみ出し、直進車両を阻害。  
 ○右折導流線の設置はR2年度に実施する予定。

《位置図》



《説明図》



《広域図》



# 3. 渋滞対策予定箇所の説明 「国道8号 産業会館交差点」

- 産業会館交差点では、交差点内の案内が不明瞭なため、右折車両が右折レーンをはみ出し、直進車両を阻害。
- 右折導流線の設置はR1年度に実施する予定。

《位置図》

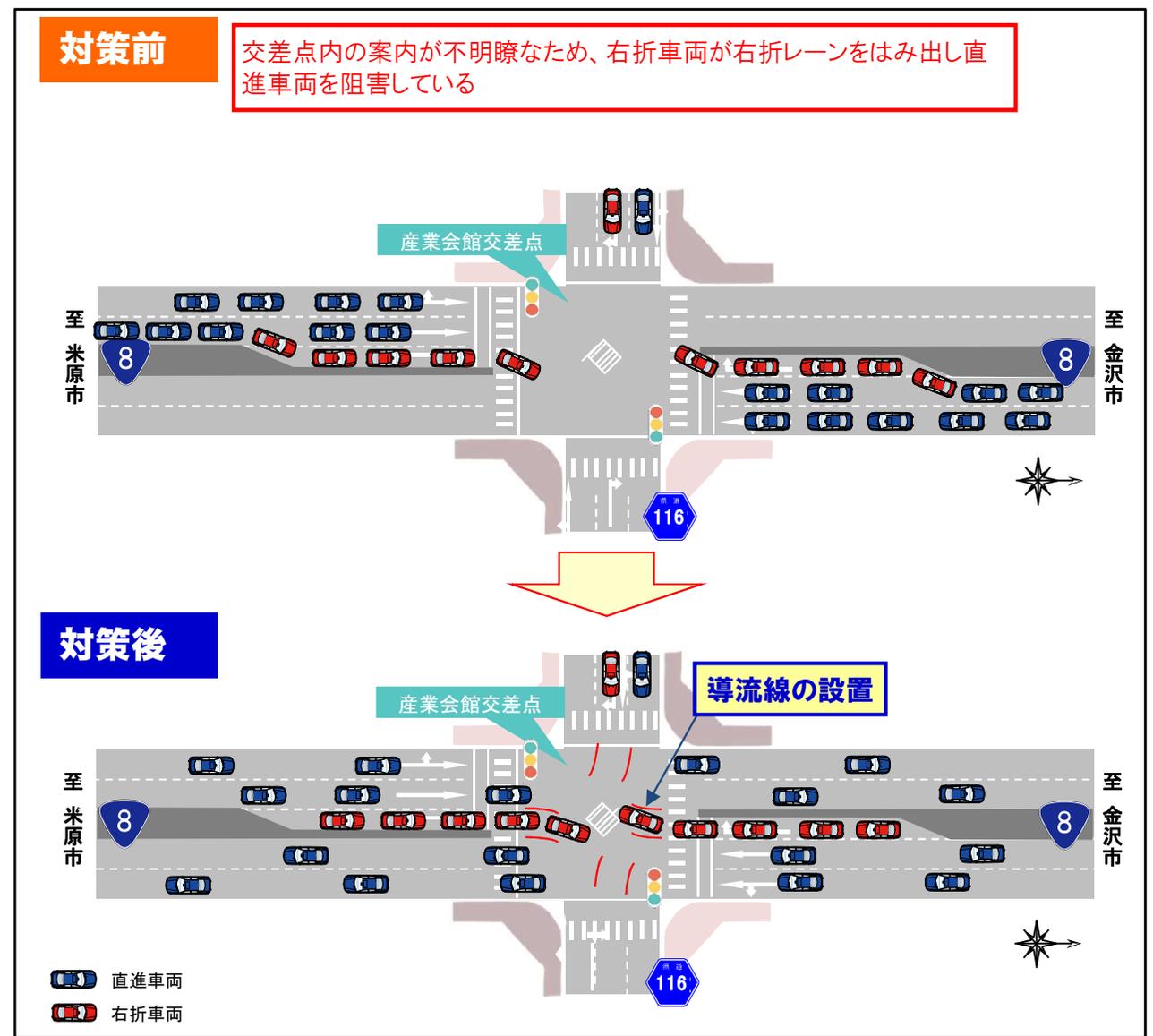


《広域図》



● 主要渋滞箇所

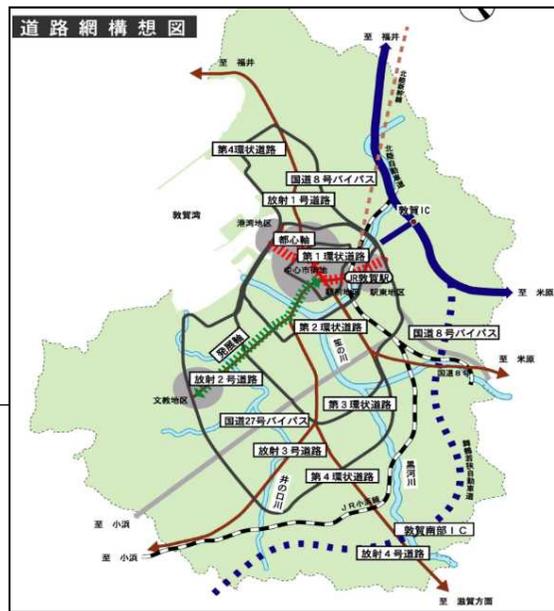
《説明図》



# 3. 渋滞対策予定箇所の説明 「(都)岡山松陵線」

○(都)岡山松陵線が全線整備された場合、市道木崎線の利用交通(青ルート)は岡山松陵線(赤ルート)に転換することが予測される。主要渋滞箇所である萩野、栗野、西野神、若葉、合同庁舎前、昭和町、木崎、岡山町1丁目交差点の渋滞緩和が期待。

■ 敦賀市 道路網構想図



## 事業の概要

- 事業延長: 0.6km
- 幅員16m
- 車線数: 2車線
- 完了予定: 令和元年度
- 事業目的: 敦賀市街地の骨格を形成する環状道路の未整備区間である当事業区間を整備することで、環状道路としてのネットワーク効果に加え、敦賀南スマートインターチェンジとのアクセス道路としての機能が確保される。また、歩道を新設することで通学児童や生徒をはじめ歩行者および自転車の安全性の確保を図る。

標準横断面図

